※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　国際文化

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
国際文化	Super Korean B	1	2	自主教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ことばを学ぶことで、そのことばを話す人々の姿や暮らし、さらに歴史や文化にも触れることができます。外国語の学習を通して、異文化を尊重し、グローバル社会に貢献できるコミュニケーション能力を育てることができます。また、日本語と類似している韓国・朝鮮語を学ぶことによって、日本語を振り返り、日本の文化や歴史、ひいてはそこで暮らす自分の姿を新たに発見することにもつながるでしょう。世界につながる新しい「窓」、自分を再発見する新しい「鏡」を自分のものにすることを目指して、韓国・朝鮮語の学習を始めましょう。
- Super Korean の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という 4 技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどを伝え、話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- 韓国・朝鮮語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「韓国・朝鮮語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- 音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。韓国・朝鮮語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に　きちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて聞き取ることができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	300語程度の韓国･朝鮮語の文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 やさしい韓国・朝鮮語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 身近なトピックについて幅広く意見や情報の交換をすることができる。	自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 論点の明らかな韓国･朝鮮語の文を読み、また、話された韓国・朝鮮語の文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。	身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国･朝鮮語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、韓国・朝鮮語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。	韓国・朝鮮の文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に韓国・朝鮮語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	第 1 課 ～ 第 2 課	聞くこと	a: 韓国・朝鮮語の音声の特徴を理解している。 b: ごく身近な話題（近況や休みの日の行動）の説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: ごく身近な話題（近況や休みの日の行動）の説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	個別の面接テスト
		読むこと	a: 趣味や休日の行動に関する語句などの意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄(近況や休日の行動)に関する韓国･朝鮮語で書かれた短い説明を読んで概要をとらえている。 c: 身の回りの事柄(近況や休日の行動)に関する韓国･朝鮮語で書かれた短い説明を読んで概要をとらえようとしている。	課題
		話すこと （やり取り）	a: 近況や休日の行動を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題(近況や休日の行動)について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題(近況や休日の行動)について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分のことや身の回りの物を紹介するために必要な各技能を身につけている。 b: 自分のことや身の回りの物について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りの物について簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	課題・レポート
	中間考査			
	第 3 課 ～ 第 5 課	聞くこと	a: 家事やトラブルに関する表現を理解している。 b: 日常的な話題(家事やトラブル、旅行など)に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題(家事やトラブル、旅行など)に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	個別の面接テスト
		読むこと	a: ごく身近な話題(家事やトラブル､旅行など)に関する話題について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身につけている b: ごく身近な話題(家事やトラブル､旅行など)に関する話題について書かれた文章を読んで、概要をとらえている c: ごく身近な話題(家事やトラブル､旅行など)に関する話題について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	課題
		話すこと （やりとり・ 発表）	a: 相づちを打ったり､聞きなおしたりするなど､コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題(家事やトラブル、旅行など)について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題(家事やトラブル、旅行など)について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 過去連体形や連用形の形態や意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題(家事やトラブル、旅行など)について、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題(家事やトラブル、旅行など)について、まとまりのある文章を書こうとしている。	課題・レポート
	期末考査			
2 学期	第 6 課 ～ 第 8 課	聞くこと	a: 感情を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題(買い物や行事など)についての説明を視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 日常的な話題(買い物や行事など)についての説明を視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	個別の面接テスト
		読むこと	a: 仮定の意味や働きの理解を基に、韓国･朝鮮語で書かれた分の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 日常的な話題(集まりや行事参加など)に関する Ｅ メールを読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 日常的な話題(集まりや行事参加など)に関する Ｅ メールを読み、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	課題
		話すこと （やり取り）	a: 間接話法を用いた文に関する韓国・朝鮮語の特徴や決まりを理解している。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

			b: ごく身近な事柄(買い物や集まりなど)について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄(買い物や集まりなど)について簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	
		書くこと	a: 仮定を用いた文に関する韓国・朝鮮語の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題(買い物や集まりなど)について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題(買い物や集まりなど)について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	課題・レポート
	中間考査			
	第 9 課 ～ 第 11 課	聞くこと	a: 否定表現の理解を基に、社会的な話題について話された説明の内容をとらえる技能を身につけている。 b: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	個別の面接テスト
		読むこと	a: 情報を事実と意見に整理する技能を身につけている。 b: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)についての書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)についての書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	課題
		話すこと （やり取り）	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)について、事実や自分の考え気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)について、事実や自分の考え気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 否定表現の特徴やきまりを理解している。 b: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題(文化生活や文化の違い)について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書こうとしている。	課題・レポート
	期末考査			
3 学期	第 12 課 ～ 第 14 課	聞くこと	a: 敬語表現の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 社会的な話題(医療や経済など)について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点をとらえている。 c: 社会的な話題(医療や経済など)について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点をとらえようとしている。	個別の面接テスト
		読むこと	a: 敬語の意味や働きの理解を基に、韓国・朝鮮語で書かれた分の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 社会的な話題(医療や経済など)についての書かれた文章を読んで、要点をとらえている。 c: 社会的な話題(医療や経済など)についての書かれた文章を読んで、要点をとらえようとしている。	課題
		話すこと （発表）	a: 病気の症状について描写する表現を理解している。 b: 社会的な話題(医療や経済など)について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に韓国・朝鮮語を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題(医療や経済など)について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に韓国・朝鮮語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身につけている。 b: 社会的な話題(医療や経済など)について、情報や考えを理由や根拠と共にまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題(医療や経済など)について、除法や考えを理由や根拠と共にまとまりのある文章を書こうとしている。	課題・レポート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度